

CSC12M25BMP19-01B

接続可能な画像処理装置・画像入力ボード

FVC07CLB, FVC07CLMF

サポートする機能

取り込みモード名称 (ファースト呼称)	対応カメラ機能名称	備 考
ノーマル (通常) 入力	ノーマルシャッター	シャッタースピードはシリアル通信によるソフトウェア設定
ランダムトリガ入力	ランダムトリガシャッター	シャッタースピードはソフトウェア設定

各モード共通の設定

カメラの設定はカメラリンク I/F を介したハイパーターミナル等による RS232C 通信にて行います。
 カメラに関する詳細な設定手順・方法については、カメラメーカーにお問い合わせ下さい。
 また、ハイパーターミナル等による設定方法については東芝テリー株式会社様より提供される、
 「超高精細度 CMOS 白黒カメラ CSC12M25BMP-01B インターフェース仕様書」を参照してください。

アドレス	設定項目	説明
0x76	ゲイン	任意に設定 (0x00~0xB4) 初期設定 : 0x00 (0dB)
0x87	出力ビット数	「0x08:8bit (初期設定)」に設定

取り込みモードに依存する設定

○ ノーマル入力の場合

アドレス	設定項目	説明
0x91	シャッターモード	「0x00:ノーマルシャッターOFF」に設定
0xA0	シャッタースピード分母	任意に設定 (0x0001~0x4E20) 初期設定 : 0x0019 (1/25s)
0xA4	シャッタースピード分子	任意に設定 (0x01~0xFF) 初期設定 : 0x01 (1/25s)

○ ランダムトリガ入力の場合

アドレス	設定項目	説明
0x91	シャッターモード	「0x02: ランダムトリガシャッター」に設定
0x92	ランダムトリガモード	「0x01: パルス幅」に設定
0x93	トリガ極性	「0x00: 負極性(初期設定)」に設定

その他デフォルトで使用可能です。

留意事項

- ・ FVC07CLB にて CSC12M25BMP-01B を使用する場合は、カメラ本体背面のディップスイッチ 1 番を「ON」にして出力モードを「Base configuration」に切替えをして下さい。
切替え時はカメラ電源の再投入が必要になります。
(出荷設定は Medium configuration になっています。)
- ・ FVC07CLMF にて CSC12M25BMP-01B を使用する場合は、カメラ本体背面のディップスイッチ 1 番が「OFF」の「Medium configuration」になっている事を確認して下さい。
(出荷設定は Medium configuration になっています。また、モード切替え時はカメラ電源の再投入が必要になります。)
- ・ CSC12M25BMP19-01B においては、最大サイズ(4096×3072)を取り込んだ場合、左端と上端の 1 ラインにおいて、輝度値が他の画素より 30~40 程低くなる現象が発生します。これはカメラの特性によるものと思われるため、問題を回避するためには取り込み範囲を一回り小さくする必要があります。
具体的には、カメラ設定ファイルにて取り込みサイズを 4064×3070 としています。

詳細な設定方法およびカメラ仕様につきましては、東芝テリー株式会社様より提供される、「超高精細度 CMOS 白黒カメラ CSC12M25BMP-01B 機器仕様書」、
「超高精細度 CMOS 白黒カメラ CSC12M25BMP-01B インターフェース仕様書」を参照してください。